

会議録（1）

会議の名称	第25回入間市地域公共交通協議会															
開催日時	令和7年7月9日（水） 10時30分～11時40分															
開催場所	入間市産業文化センター2階第2集会室															
議長氏名	久保田 尚															
出席委員(者)氏名	久保田委員、小嶋委員、岩澤委員、秦野委員、霜村委員、関根（修）委員、松原委員、高木委員、児玉委員、島根委員、原島委員、平沼委員、飯島委員、塚原委員、双木委員、斎藤委員、茂木委員、高野委員、須田委員															
欠席委員(者)氏名	関根（肇）委員、藤田委員、梶山委員、轟委員、須永委員、小寺委員、西澤委員、伊東委員、浅見委員、鹿山委員															
説明者の職氏名	入間市都市整備部都市計画課 課長 原島 隆浩 // 主幹 星野 健司 // 主任 遠山 優（司会）															
会議次第 (公開・非公開の別)	【公開】 別紙1のとおり															
非公開理由	—															
傍聴者数	1名															
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料（議題1 宮寺・二本木地区へのデマンド交通導入の検討について 議題2 本市におけるコミュニティバス再編の検討について） ・当日配布資料（ていーウゴン（宮寺・二本木・武蔵藤沢駅コース）利用実態調査結果） ・入間市地域公共交通協議会委員名簿 															
事務局職員職氏名	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">入間市 都市整備部</td> <td style="width: 20%;">次長</td> <td style="width: 40%;">星 康貴</td> </tr> <tr> <td>// 都市計画課</td> <td>課長</td> <td>原島隆浩</td> </tr> <tr> <td>// //</td> <td>主幹</td> <td>星野健司</td> </tr> <tr> <td>// //</td> <td>主任</td> <td>遠山 優</td> </tr> <tr> <td>// //</td> <td>主事</td> <td>鈴木 等</td> </tr> </table>	入間市 都市整備部	次長	星 康貴	// 都市計画課	課長	原島隆浩	// //	主幹	星野健司	// //	主任	遠山 優	// //	主事	鈴木 等
入間市 都市整備部	次長	星 康貴														
// 都市計画課	課長	原島隆浩														
// //	主幹	星野健司														
// //	主任	遠山 優														
// //	主事	鈴木 等														
会議録作成方法	要点筆記															

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1. 開会

- ・協議会の会議録に署名する委員については、塙原委員が指名された。

2. 議題

(1) 宮寺・二本木地区へのデマンド交通導入の検討について

- ・宮寺・二本木地区へのデマンド交通導入の検討を開始することについて了承された。

(2) 本市におけるコミュニティバス再編の検討について

- ・本市におけるコミュニティバス再編の検討を開始することについて了承された。

(3) 秦野委員より追加発議

やまゆり荘閉館に伴う、ていーろーど南コースのルート等の見直しについて

- ・宮寺・二本木地区へのデマンド交通導入の検討及びコミュニティバス再編の検討開始に先行して、やまゆり荘閉館に伴うコミュニティバスのルート等の見直しを検討することについて了承された。

3. その他

- ・事務局より次の事項を説明

1. 委員報酬について

2. 次回の協議会の日程について

10.閉会

会議録(3)

発言者	発言内容
1. 開会	
2. 議題 (1)宮寺・二本木地区へのデマンド交通導入の検討について	
事務局	(1) 宮寺・二本木地区へのデマンド交通導入の検討について説明
高木委員	実証運行等を検討するとあるが、目標としていつ頃の実施を目指しているのか。
事務局	検討等は令和8年度中に行い、実証運行については令和9年度からの開始を目標としている。
高木委員	地域住民アンケート調査結果によれば、運賃許容額は200円が最も多い。デマンド交通はバスとタクシーの中間的な存在であることから、市内の交通事業者を圧迫しないような運賃設定をすること及び高齢者の割引等について、よく検討してもらいたい。
飯島委員	資料P39のケースごとの収支予測について、どのように算出したのか。
事務局	収入に関しては、令和5年度の年間収入を基に、利用人口、目的地需要割合、月平均利用回数等を考慮し、運賃を200円として算出している。支出に関しても同様に、令和5年度の1kmあたりの運行単価を用いて、運行距離と年間運行便数、空気運行の減縮分を考慮して算出している。
小嶋副会長	資料P39のケースごとの収支予測の表の下に、「支出については、ケースごとの比較を目的とすることから、デマンド交通の導入・運行に必要なオペレーション費用や予約システムの導入・管理費用等の、共通して必要となるような経費は考慮していない」とあるが、支出と年間収支に関しては、ていうワゴンの令和5年度実績値とは比較できないということか。
事務局	支出に関しては令和5年度の実績値を基に算出しているため、システム導入費等の経費は考慮していない。今回、デマンド交通導入の検討を開始することについて了承いただけたら、今後システム導入費用等も含めて検討する。
久保田会長	一言にデマンド交通と言っても、システムや配車方法など様々なパターン

発言者	発言内容
	<p>があり、導入にかかる費用もかなり差がある。近隣自治体でもデマンド交通導入の事例は増えてきており、ホームページ等で収支率等の情報は集められる。このようなことからも、今回の収支予測でどのケースが最善か判断するには早計であると思われる。今回の収支予測の数字はあくまでも参考資料として、これからも様々なケースを想定して検討していくという前提で、宮寺・二本木地区へのデマンド交通導入の検討を開始することについて、この協議をして了承することでよろしいか。</p>
一同 事務局	異議なし
久保田会長	(2) 本市におけるコミュニティバス再編の検討について説明 質問、意見等はあるか。
一同 久保田会長	なし
	<p>現在のコミュニティバスも、時代の流れとともに見直しが必要な時期になっている。地域住民の意見をしっかりと伺い、データを取りながら方向性を検討していくことで、入間市コミュニティバス全体の再編の検討について開始することについて、この協議をして了承することでよろしいか。</p>
一同 久保田会長	異議なし その他、質問や意見はあるか。
秦野委員	<p>本日協議・了承した2つの議題に加え、発議させていただきたい。てい一 ろーど南コースについて、終点のやまゆり荘が令和7年3月にて閉館したこ とに加えて、健康福祉センターから先の4つの停留所（神明神社、上藤沢、 下枝医院前、やまゆり荘）に関しては利用者数が非常に少ないとことなどか ら、長期的な見直しとしてのコミュニティバス再編の検討に先行して、短期 的な見直しとして、てい一ろーど南コースのやまゆり荘に係るルート等の見 直しが必要と考える。</p>
	<p>やまゆり荘が閉館したことで水道が止まり、乗務員がトイレ休憩ができなくな ったことにより、現在は仮設トイレを設置し、汲み取りや清掃等を手配 すると共に、狭山営業所の乗務員が水の補充を行っている。そのような仮設</p>

発言者	発言内容
	<p>トイレの維持費等の経費面に加えて、燃料費の高騰や、自動車運転者の労働時間等の見直しによりバス業界の環境が厳しくなる中で、少しでも効率よく運行するためにも、やまゆり荘への乗り入れを廃止し、健康福祉センターで折り返す形にするために、ルート等の見直しを早急に行っていただきたい。</p>
久保田会長	<p>ただ今の意見に対して、他の運行事業者の方の意見はあるか。</p>
関根（修）委員	<p>つい一ワゴン宮寺・二本木・武蔵藤沢駅コースにおいても、やまゆり荘バス停の利用が全くないわけではないが、閉館によって利用者は減少傾向にあるため、可能であるならば休止もしくは廃止を検討いただきたい。</p>
	<p>また、武蔵藤沢駅コースにおいては渋滞の著しい区間があり、迂回可能な新しい道路（上藤沢・林・宮寺間新設道路）が完成していることから、そちらを通るルートに変えていただけだと、運行の定時性が確保しやすくなるため、やまゆり荘バス停の休止等と併せて検討をお願いしたい。</p>
松原委員	<p>つい一ワゴン東金子コースにおいても、やまゆり荘が閉館したことを見直しは必要と考える。</p>
久保田会長	<p>他の委員の方は、意見はあるか。</p>
双木委員	<p>やまゆり荘は高齢者にとって重要で、利用も多い場所であった。閉館によるルート等の見直しは必要であると考える。</p>
	<p>その他の地域に関しても、空き運行のルートが存在すると思うので、コミュニティバス全体の見直しをする必要があると考える。また、金子地区の西桂付近にはバス路線がない。ただし目の前には瑞穂町のコミュニティバスが運行しているため、連携できればと思っている。</p>
久保田会長	<p>これらの意見を踏まえて、事務局から意見はあるか。</p>
事務局	<p>やまゆり荘閉館に伴うコミュニティバスのルート等の見直しの検討は必要であると考えており、やまゆり荘閉館に伴う見直しは、宮寺・二本木地区へのデマンド交通導入の検討及びコミュニティバス再編の検討の中で進めいく予定であった。しかしながら、本日、秦野委員様よりご発議いただき、各委員様からのご意見を受けたことから、今回の協議会で了承された際は、宮</p>

発言者	発言内容
久保田会長	寺・二本木地区へのデマンド交通導入の検討及びコミュニティバス再編の検討に先行して、やまゆり荘の閉館に伴うコミュニティバスのルート等の見直しを行いたいと考えている。検討を行い、ルート等を変更する際には、改めて協議会の意見を伺う。
久保田会長	質問、意見等はあるか。
一同	なし
久保田会長	全体的な見直しに先立って、短期的な見直しとして、やまゆり荘の閉館に伴うコミュニティバスのルート等の見直しを行うことについて、この協議をして了承することによろしいか。
一同	異議なし
3.その他	
事務局	・委員報酬について説明 ・次回の協議会の日程について説明

議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和7年8月15日
議長の署名 久保田
議長が指名した者の署名 塚原と叶子

第25回 入間市地域公共交通協議会

日時：令和7年7月9日(水)午前10時30分～

場所：入間市産業文化センター2階第2集会室

一 次 第 一

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

- (1) 宮寺・二本木地区へのデマンド交通導入の検討について
- (2) 本市におけるコミュニティバス再編の検討について

4 その他

5 閉 会